

阿部 正義【第67代クラブ会長】

一年間、宇部ライオンズクラブ会長という大役を務めさせていただき、無事任期を終えることができました。会員の皆様、ご家族の皆様、そして関係各位のご支援、ご協力に心より感謝申し上げます。

振り返りますと、この一年は多くの出会いと学びに恵まれた、たいへん充実した一年でした。8月には昨年に続き、ジュニア囲碁大会を開催し、子どもたちの真剣な眼差しと成長する姿に大きな感動をいただきました。また、合同例会ではクラブの垣根を越えた交流を深めることができ、ライオンズの友情の輪を改めて実感いたしました。

本年度の大きな事業の一つとして、30年ぶりとなる台湾からのYCE留学生受入れを実施することができました。異なる文化や価値観に触れながら交流を深める中で、国際協会の理念である友好と相互理解の大切さを改めて感じる機会となりました。2月には身障者の皆様にも参加していただいたボッチャ大会を開催いたしました。参加者の笑顔あふれる姿に接し、奉仕活動の意義を改めて感じた一日となりました。

また、本年度から第2例会を国際ホテル宇部で開催することとなり、新しい環境の中で会員相互の親睦を深めることができました。さらに3名の新会員をお迎えすることができたことは、クラブの将来にとって大きな喜びであり、希望でもあります。

一方で、本年1月には長年にわたり宇部ライオンズクラブを支え導いてこられた石原哲男さんとの悲しいお別れがありました。石原さんの温かいご指導と奉仕への情熱は、私たちの心の中にこれからも生き続けるものと思います。

至らぬ会長ではございましたが、皆様のご支援のおかげで一年間の責務を全うすることができました。改めて心より感謝申し上げます。今後も宇部ライオンズクラブの一員として、皆様とともに奉仕の心を大切にしながら、クラブの発展と地域社会への貢献に努めてまいります。一年間、本当にありがとうございました。